

経営協議会の審議状況(平成21年度)

事項	審議日(第○回)	実際の議題名, 審議事項名等	備考
① 中期目標についての意見に関するもののうち, 大学共同利用機関の経営に関するもの	第2回	次期中期目標・中期計画の策定について	
	第5回	第二期中期目標・中期計画(原案)について	
② 中期計画に関する事項のうち, 大学共同利用機関法人の経営に関するもの	第2回	次期中期目標・中期計画の策定について	
	第5回	第二期中期目標・中期計画(原案)について	
③ 年度計画に関する事項のうち, 大学共同利用機関法人の経営に関するもの	第6回	平成22年度年度計画の策定について	
④ 経営に関する重要な規則の制定又は改廃に関する事項(会計規程, 役員報酬規程, 役員の給与及び退職手当の支給基準など)	第1回	人事院勧告の対応について	
	第2回	情報・システム研究機構組織運営規則の一部改正について	
	第3回	人事院勧告の対応について	
	第4回	情報・システム研究機構職員就業規則等の改正について	
	第5回	人事院勧告の対応について	
	第6回	規則の改正等について	
⑤ 平成22年度予算	第5回	平成22年度予算案について 平成22年度予算編成方針(案)について	
⑥ 平成20年度決算	第2回	平成20年度決算について	
⑦ 組織及び運営の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項(自己点検・評価のうち, 組織及び運営の状況に関する事項など)	第2回	平成20事業年度の業務実績報告について	
	第3回	平成20事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について	
⑧ その他大学共同利用機関法人の経営に関する重要事項	第3回	国立極地研究所大石研修施設の廃止について	
		立川移転機関の跡地処分について	
		総合研究大学院大学との連携協力について 研究所の研究活動について	
	第5回	剰余金の翌事業年度への繰越に係る承認について 研究所の研究活動について	
	第6回	新領域融合研究センターの運営について 研究者交流促進プログラムについて	
		立川移転機関の跡地処分について 研究所の研究活動について	

経営協議会の機構外委員からの意見を法人運営の改善に活用した主な取組事例

具体的意見・指摘等	改善状況(改善取組事例)
<p>第二期中期目標・中期計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新領域融合研究センターの研究に関する目標を第二期中期目標に掲げた方がよい。 ・ より適切な表現への変更について意見があった。 	<p>意見を基に検討を行い、反映させることとした。</p> <p>意見を基に検討を行い、記述の変更を行った。</p>
<p>研究活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新領域融合研究センターの活動を引続き推進して欲しい。 ・ 産業界との連携により産業構造を変えるようなビジネスモデルの創出を行って欲しい。 	<p>第1期の「新領域融合プロジェクトの研究体制を継続・発展させ、研究対象領域は「地球環境」「生命」に、データ中心科学としての「人間・社会」を新たに加え、この3領域が統計数理基盤及び情報基盤と連携して融合研究を協力を推進することとした。</p> <p>競争の激しい情報学の分野で流れがつかれるように産業界とともにポーングローバルな研究開発を行う。</p>
<p>大学院教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第二期には、総研大をどう活用するか等、根本から見直しを検討してもよいのではないか。 	<p>個別議論は行われているが、中期計画にとらわれず検討していく。</p>

経営協議会の機構外委員からの意見を積極的に取り上げるための体制・取組例等

年間会議スケジュールを年度開始前に決定したうえで各委員に示すことで、外部委員の出席率を高め、多くの外部委員から意見を伺うことができるよう努めている。
外部委員から有益な助言を得るための場を設けることを中期目標・中期計画に盛り込んだ。